

こんな時だからこそ地域みんなですさえあい

新型コロナウイルスの影響で人と会う機会がグッと減ってしまった毎日。社会福祉協議会、地区福祉委員会でもこうした状況に合わせたつながり作りができないかとの思いで、大阪府から出された「外出自粛高齢者・障がい者等見守り支援事業」を活用し、4月から新しい試みを始めました。

新型コロナウイルス感染拡大防止のためあまり外出できない…
人と会うことが少なくなった… 今まで地域で行っていたサロン等も中止になってしまった…

こんな時だからこそできる事があるのでは…
とりあえずできることからやってみよう

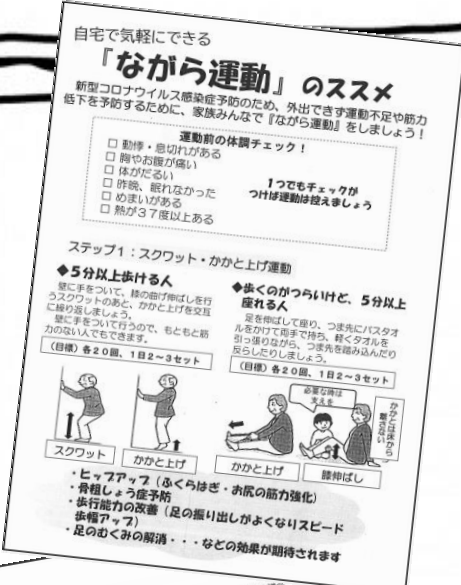
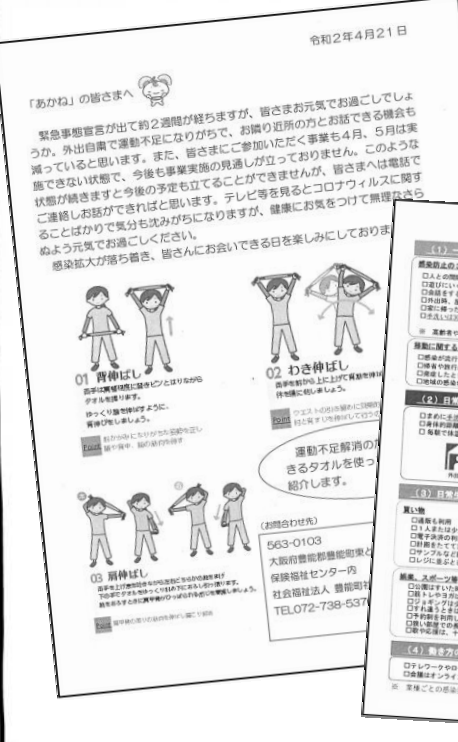


地区福祉委員の自宅からいつもサロン等に参加している方へ電話訪問を行いました。(社協職員もひとり暮らしのご高齢の方へ電話訪問)



まごころをできるだけ多くの方に。地区福祉委員・地域の方・社協職員有志作成の手作りマスクを配布しました。(173枚)

社協が実施しているひとり暮らし高齢者社会参加事業の参加者を対象に手紙の送付や個別訪問を定期的実施



家にこもりがちになるので、家でも手軽にできる『ながら運動』のチラシを地区福祉委員が配布



地区福祉委員会で把握しているひとり暮らし高齢者等に定期的訪問。『食べて元気にフレイル予防』豊能町産のお米とともに『お元気ですかハガキ』を配りました。

生活状況などをお聞かせください。当てはまる数字に○をつけてください。◎体調はいかがですか。1 良い 2 普通 3 以前より悪くなった。◎毎日、体を動かしていますか(体操等)。1 はい 2 いいえ。◎誰かと話していますか。1 毎日 2 週3回以上 3 週1回以下。◎気持ち落ち込むことはありますか。1 ある 2 ない。◎困りごとがあった時に、相談をする人がいますか。1 いる 2 いない。地区名 _____ 名前 _____ ※差支なければ地区名、お名前をご記入ください

◎たくさんの方からお返事、お声をいただきました。

- 朝夕の検温や体操など無理のないよう頑張っています。
- 配って頂いた『ながら運動』をするようにしています。体操をするようになってから調子が良くなりました。
- いろいろとお気遣い頂きましてありがとうございます。お世話してくださる皆様も御体を大切になさって下さい。

これから新しい生活様式の中で地域福祉活動を進めて行くこととなります。いままで当たり前のようにならなくなったことができなくなり、新しい形での地域の支え方が必要になってきます。『こんなアイデアあるけどどう?』『こんなことがあったらいいな?』などご意見があれば是非社協までお聞かせください。TEL: 072-738-5370 FAX 072-738-0524 Eメール: tosy1@smile.odn.ne.jp